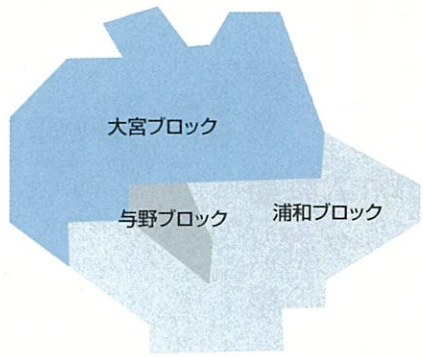


21世紀の子どもたちの限らない成長を願って...



広報紙

さいたま市PTA協議会 創立記念号

http://www.pta.jp

平成13年5月1日

発行 浦和・大宮・与野市
PTA連合会合併協議会
編集 浦和・大宮・与野市
PTA連合会合併協議会
広報委員会
印刷 関東図書(株)

5月1日PTA連合会も合併しました



左から、高橋会長、橋本会長、望月会長

浦和・大宮・与野のPTA連合会 さいたま市発足で合併へ

浦和・大宮・与野の三市で活動している各PTA連合会は、一月二十五日、大宮市PTA連合会事務局において、五月一日付で合併し、「さいたま市PTA協議会」を発足させる事を盛り込んだ合併決議書に調印しました。
調印式には、高橋政雄・浦和、橋本正晴・大宮、望月三之・与野の各PTA連合会会長が出席し、署名・なつ印しました。
各会長は「三市のP連には歴史や性格の違いが当然あるが、家庭・学校・地域が一体となった教育活動の重要性が指摘される中、PTA活動を強化する上でも、行政との連携が不可欠です。三市のP連が一緒になって、教育活動に当たり、合併によるメリットを十分に生かし、PTA活動の更なる飛躍を目指していきたい。」と抱負を語りました。

浦和市PTA連合会会長 高橋政雄
人は、自然へ畏敬の念を持ち、共に歩んできた。人がそれを忘れ過信した時、自然は時に大いなる試練を人に与える。その繰り返しが歴史であるかもしれない。
今、教育が抱える様々な課題は、次の飛躍への試練と考え、共に語り、汗を流して素晴らしい風景を創造したい。
美しい小鳥の旋律流れる中、やさしい風、温かい陽光の光、たくましい緑の大地、そこに子どもたちが明るく遊ぶ景色。それを描き、語れる、「さいたま市PTA協議会」でありたい。

大宮市PTA連合会会長 橋本正晴
当面は旧三市のブロック活動が中心となりますが、政令市へ移行する将来を見据えて、県P連から独立して活動ができる体制を整えることが急務であると考えます。各校PTAの発展の為に事業や情報提供を行い、活動を通じて、市内最大の社会教育団体として、さいたま市民はもちろん、各種団体や地域社会の融合に寄与できる事を切に望むところです。会員及び関係者の皆様方のご理解ご協力をお願い申し上げます。

与野市PTA連合会会長 望月三之
21世紀の幕開けと共に三市のPTA連合会が合併し、「さいたま市PTA協議会」として発足できますことは、大変喜ばしく意義深いものと思います。また、ここに至るまでの間何度も合意を重ね、合併までの道筋をたてていただいた各市P連役員の皆様へ感謝を申し上げます。合併したとは言え、しばらくはお互いが知り合うのが肝要かと思えます。そして各校PTAの活発な活動に寄与できるように、態勢を整えて行きましよう。

今まで三ヶ所にあつた事務局が一ヶ所になる事、P協で象徴的な事業をやる事他は当面、各ブロックの事業を継承してゆくことになりまます。政令市移行時には、大きな組織変革もあるでしょう。

ブロック事業 当面それぞれ整理の上継承
ブロック事業費 さいたま市PTA協議会毎の会費収入、保険事務手数料の一部をあてる。
会則 設立総会で決議予定
事務局 大宮総合行政センターB棟1階に開設予定

誕生! さいたま市PTA協議会

会計 一本化
資金 設立当面の運営費は繰越金より支出
負担金、補助金、寄付金、保険事務手数料、書き損じ葉書等 その他

名称 さいたま市PTA協議会
設立総会 平成13年6月27日(水)
組織 当面、浦和ブロック・大宮ブロック・与野ブロックによって組織
役員 会長1名、副会長若干名、理事若干名、会計2名、監事2名
上部組織との関係 当面はそのまま(政令都市移行時再編)

- (浦和市) 高橋 政雄 (東浦和中P)
- 前田 三恵子 (田島中P)
- 萩原 章弘 (内谷中P)
- 杉浦 小百合 (原山中P)
- 小泉 修一 (三室中P)
- 飛田 悦子 (沼影中P)
- 飯塚 征武 (常盤中T)
- (大宮市) 橋本 正晴 (南里中P)
- 古田 富美子 (春里中P)
- 茂木 芳英 (東中P)
- 鶴籠 雅之 (三橋中P)
- 見川 和明 (馬宮中P)
- 齊藤 千絵 (見沼中P)
- 島村 道宏 (別所小T)
- (与野市) 望月 三之 (与野西中P)
- 徳永 茂 (与野東中P)
- 金子 文江 (大戸小P)
- 赤岩 真理子 (西北小P)
- 芳賀 宣子 (与野南中P)
- 大竹 一義 (与野南中P)
- 新藤 和順 (与野市生涯学習課)

さいたま市PTA協議会の歩み
・平成十二年五月より、浦和・大宮・与野市P連間の情報交換開始。(各市P連より代表二名ずつ、毎月一〜二回会議)
・同年十一月、三市PTA連合会合併協議会発足。(各市P連より代表七名ずつ、毎月一回会議)
大宮・浦和・与野市PTA連合会、お互いがそれぞれに培ってきた活動の共通理解を深め、合併する組織の運営方法など具体的な内容を話し合いました。三市P連の代表が一同に会し、顔を合わせて会議を重ねる毎に、お互いの信頼関係が深まりました。平成十三年一月からは総会の準備と広報紙発行について更に協議を重ね、さいたま市PTA協議会設立に向けて取り組みました。

浦和・大宮・与野ブロック こんな活動をしています

予定されている政令指定都市へ移行するまでの間、さいたま市PTA協議会としては、象徴的な事業を行います。三つの地域は、各ブロックごとに従来の事業を整理の上、継承してゆくことになります。三ブロックの組織と活動について簡単に御紹介します。

大宮ブロック

小学校36校
中学校24校
養護学校1校
(市立高校2校)

専門部活動

- 組織運営部 専門性を生かしたブロック活動。テーマ毎に
- 学級学年部 各部で協議を重ね、研究大会で発表する
- 生涯学習部
- 広報部：年一、二回市P連だより発行
- 地域環境部：環境浄化に関する活動
- 進路対策部：進路に関する講演会の開催

活動ピックアップ

PTA研究大会
「今PTAにできることは何」というテーマに沿い、専門部活動の発表の場となる研究大会は、平成十二年度で四十四回目を迎えました。講演会と三つの分科会が行なわれ、分科会では活発な意見交換がかわされました。

校長・会長合同研究会
市内六十一校の校長とPTA会長が一同に会し、教育の向上に関する情報交換・意見交換を行い、お互いの理解を深め啓発に努める会議で、年に一回実施しています。

教育委員会との懇談会
行政との接点として、年一回、情報交換を兼ねた交流会を行っています。

特別委員会活動
会員からの要望など必要が生じた時に設置される委員会。平成十二年度は、子ども達の健康問題を含めた食生活を考える委員会が発足し、中学生の食と生活についてのアンケート調査を実施。その結果を本にまとめ、各学校や関係機関に配布しました。

与野ブロック

小学校8校
中学校4校

専門部活動

- 総務財政委員会 PTAの組織運営及び財政に関すること
- 広報委員会 広報活動の研修及び「市P連だより」の発行
- 校外対策委員会 校外における交通安全指導及び地域の環境整備、各中学校区内の連絡協議会に関すること
- 成人教育委員会 単位PTAにおける成人教育活動の推進

活動ピックアップ

家庭教育学級
各校のPTAが年六回の講座を開催。成人向けには、家庭教育等に関する講演会をはじめ、そば打ち等の講習会も。親子向けには、自然観察会、高齢者疑似体験、コンサート等、多彩な内容で開かれています。うち一回は十二校共催で合同研修会を実施。全校の講座実践記録は、一冊の本「まなびあ」にまとめられています。また、四回以上の受講者には、与野市教育委員会より終了証書が渡されます。

市P連研究大会
各小中学校のPTA会員約二百名の参加で開催。各テーマのもと分科会に分かれて、協議が行なわれます。今年度は各校の校長先生も参加。分科会後の全体会においては、指導助言の先生から総評等をいただきます。

浦和ブロック

小学校43校
中学校20校
(市立高校2校)

専門部活動

- 学習文化活動専門委員会 単Pにおける学習文化活動の振興と推進を図る
- 教育環境専門委員会 教育環境の整備、生活、交通指導の推進
- 広報専門委員会 単Pにおける広報活動の研修及び緑灯、年報の発行
- 保健体育専門委員会 会員、児童、生徒の健康増進と親睦を図る

活動ピックアップ

インターネット事業
ホームページを開設。単P間の情報交換、交流に役立てる。

国際交流事業
アメリカ・リッチモンド市を訪問、視察。

研究会
地域を四ブロックに分け、各ブロックで研究会を持ち、教育環境の整備や充実、あり方について話し合い提言しています。

単位PTAとの連携
活動の充実として、浦和おどり、市民体育大会に参加しています。又、ソフトボール、卓球、バレーボール大会とさまざまな大会の催しにも力を入れています。運動面のみでなく、広報紙・写真コンクール、講演会やPTA、学校、各単Pより持ちよった作品展等、各単Pの会員方々の活躍にも目を見はるものがあります。

今後の予定

「さいたま市PTA協議会」
設立総会及び
祝賀会開催

日 程：平成十三年六月
二十七日(水)

設立総会…午後四時
祝賀会…午後五時
場 所…アルーサ清水園
埼京線「北与野」
駅徒歩一分

広報紙、ホームページは？

広報紙は一本化して発行。HPは浦和市P連で開設していたものを引き続き使用し、七万七千を越える会員の皆様に情報を発信していきます。

お礼

会員の皆様に呼びかけました「書き損じハガキ・未使用テレカ」のご寄付には多数のPTAより多大なる御厚意が寄せられました。ありがとうございます。運営資金として大切に使用させていただきます。

編集後記

昨年五月から三市PTA連合会の間で進められていた話し合いも「さいたま市」誕生の日を迎え大詰となりました。さらに設立総会に向け、役員一同準備を進めております。

さいたま市PTA協議会の設立にあたり、P連からP協へ「何が変わるのか」をお知らせできたと思います。今後、広報紙の名称、シンボルマークの公募等へも御協力をお願い致します。

保護者の皆様へ

さいたま市内国公立小中・養護学校へ通っている児童・生徒の皆さんの傷害を幅広く補償します！

さいたま市PTA協議会 「児童・生徒ワイド保障制度」中途加入受付中！

【保障制度の特長】

1. 学校管理下・管理外を問わず「24時間保障」
2. 傷害保障は、入院・通院とも「1日目から保障」
3. さらに入院は「1000日まで保障」
4. 扶養者に万一のことがあった場合の「育英費用保障」
5. お子様が一歩一歩犯罪やひき逃げ事故に遭われた場合の「被害事故保障」
6. 24時間・年中無休の「健康相談サービス（無料）」

【当制度のお問い合わせ先・パンフレット請求先】

さいたま市PTA協議会「児童・生徒ワイド保障制度」係
(幹事会社：安田火災海上保険株式会社)
【住所】大宮市桜木町4-82-1
【TEL】総合窓口：(810) 1501
浦和地区お住まいの方：(829) 2041
大宮・与野地区お住まいの方：(648) 6051

引受保険会社	引受割合
安田火災海上保険株式会社	50%
AIU保険会社	30%
東京海上火災保険株式会社	20%

この保険契約は左記の保険会社による共同保険契約であり、幹事会社である安田火災海上保険株式会社が他の引受保険会社の代理・代行を行っております。各引受保険会社は、左記の引受割合に応じて、連帯することなく単独別個に保険契約上責任を負います。